

FL-068

油圧ショベル兼用屈曲ジブ式移動式クレーン証明書

顧 客 名	町田機工株式会社
機 種 ・ 号 機	PC138US 64584
クレーン製造番号	KACQ07183

上記油圧ショベルは、クレーン等安全規則に基づく、移動式クレーン構造規格及び日本クレーン協会規格（JCAS2205-98）で定められた下記の安全装置を装備した、つり上げ荷重3トン未満の油圧ショベル兼用屈曲ジブ式移動式クレーンであることを証明する。

— 記 —

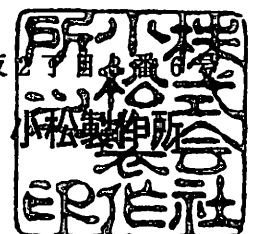
- 過負荷警報装置移動式クレーン構造規格 第27条
・ 定格荷重およびつり荷質量表示装置 日本クレーン協会規格 JCAS2205-98
(クレーンモニタ) (つり荷走行時の指針 JCAS2205-2005)
- 安全弁移動式クレーン構造規格 第28条
・ 圧力上昇防止弁
・ 急落下防止弁
- 警報装置移動式クレーン構造規格 第30条
・ 警報ブザー (過負荷警報)
- 傾斜角表示装置移動式クレーン構造規格 第31条
・ 定格荷重およびつり荷質量表示装置
(クレーンモニタ)
- 外れ止め装置移動式クレーン構造規格 第32条
・ 外れ止め装置付きフック
- 各種表示移動式クレーン構造規格 第43条
・ 製造銘板 日本クレーン協会規格 JCAS2205-98
・ 定格荷重表
・ 定格荷重銘板
・ クレーン作業時の注意銘板
- 水準器日本クレーン協会規格 JCAS2205-98
- 外部表示灯日本クレーン協会規格 JCAS2205-98

上記油圧ショベルは、日本クレーン協会規格（JCAS2205-98）に合致しています。



東京都港区赤坂

株式会社



3 年 間 保 存

定期自主検査・特定自主検査記録表

証明書
発行日

7 年 6 月 25 日

定自検査
標準No.

152427

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用証明書
発行No.

6-169

特自検査
標準No.

0297569

メーカー名		ユニ		管理No. F4-068		使用者住所 氏名又は名称		中城村字久場1991番地 町田機工株式会社	
型式		PC138us-11				機械管理者氏名		町田宗才	
製造 番号		64584				検査業者登録番号		第 1 7 号	
性能		0.45m ³		つり上げ 荷重 2.9 t		稼働 時間 1001 h			
検査 実施場所		北中城				検査業者又は事業者 住所・名称		沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株)	
検査 年月日		R7 年 6 月 25 日		検査者 氏名 平川善之		責任者名		又吉 昭	
移動式クレーン定期自主検査資格				(交付者) (社) 建商協				(番 号) 30002656	
区分	No.	検査箇所		検査内容		検査方法		検査結果 良 不良	補修 内容
エ ン ジ ン	1	エンジン警告灯 (電子制御式)		警告灯の表示 (アイドリング・無負荷最高回転、弁隙間、圧縮圧力)		目視、操作		✓	
	本 体	a *	始動性	かかり具合、異音、始動時予熱機能の作動		目視、操作、聴診		✓	
		b *	回転の状態	アクセルの作動、回転具合 アイドリング回転 (1300 min ⁻¹)、無負荷最高回転 (2020 min ⁻¹)		目視、操作、聴診 操作、回転計		✓	
		c *	排気の状態	排気色、排気音 排気管・マフラー等のガス漏れ		目視、操作、聴診 目視、操作、聴診		✓	
		d *	エアクリナー	ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量		目視、聴診		✓	
		e *	締付け	シリンダーヘッド・マニホールドの締付け		トルクレンチ		✓	
		f *	弁隙間	弁隙間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm)		シクネスゲージ、目視		✓	
		g *	圧縮圧力	圧縮圧力 (MPa)		圧縮圧力計、目視		✓	
		h *	過給器	異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ		目視、聴診		✓	
	i *	エンジンマウント	ブラケットの亀裂・変形、緩み、脱落、防振ゴムの損傷・劣化		目視、レンチ等		✓		
2	*潤滑装置		油量・汚れ、油漏れ、*エレメントの汚れ・損傷		目視		✓		
3	*燃料装置		燃料漏れ、ホースの損傷・老化、*エレメントの汚れ・目詰まり		目視		✓		
4	*冷却装置		水量・汚れ、漏れ、目詰まり、ホースの損傷・ひび割れ・老化、ラジエーターキャップの機能・損傷、ベルトの緩み・摩耗・損傷、ファン、カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付		目視、聴診、レンチ等		✓		
5	*電気装置		充電装置機能、バッテリーの液量・端子緩み・腐食、配線の緩み・損傷		目視、聴診、テスター		✓		
6	エアコンプレッサー		異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動		目視、聴診、圧力計、操作				
7									
走 行 装 置	8	起動輪、遊動輪		亀裂・変形・摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ		目視、聴診、触診、探傷器 スケール、マス		✓	
	9	上部ローラー、下部ローラー		亀裂・変形・摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ		目視、聴診、触診、探傷器 スケール、マス		✓	
	10	履 帯		シュアの亀裂・変形・摩耗、取付、リンク・ブシュの亀裂・摩耗、ピッチ長、緩み、ピン抜け出し、ゴムパットの欠け・老化・摩耗		目視、操作、スケール、探傷器		✓	
	11	ゴム履帯		スチールコードの切断・損傷、ゴムの欠け・老化・摩耗、心金脱落、緩み		目視、スケール			
	12	履帯調整装置		作動、調整ボルト・ナット・ロッド・ヨークの亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダーの油漏れ		目視、操作、探傷器		✓	
	13	走行減速機		異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油量・汚れ、油漏れ		目視、聴診、触診		✓	
	14								
制 動	15	走行ブレーキ		効き・片効き		目視、操作、巻尺		✓	
	16	駐車ブレーキ		効き		目視、操作		✓	
17									

証明書発行日 7 年 6 月 25 日 定自検標章No. 152424

証明書発行No. 6-169 特自検標章No. 0297569

3 年 間 保 存

F4-068

区分	No.	検 査 箇 所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果		補 修 内 容								
					良	不良									
ク レ ン 装 置	54	クレーンモード切替スイッチ	作動、エンジン回転 (1800 min ⁻¹)	目視、操作、回転計	✓										
	55		旋回速度 (/ 回転 秒)	目視、タイマー	✓										
	56		外部表示灯	目視、操作	✓										
	57	水増器	損傷、汚れ、取付	目視	✓										
	58	落下防止逆止め弁 (ブーム、アーム)	損傷、油漏れ、汚れ、取付	目視	✓										
	59	作業装置	フック	摩耗、変形	目視、スモール	✓									
	60		フックブロック	亀裂、損傷	目視、触診、探傷器	✓									
	61			軸受部のガタ、円滑性	目視、触診	✓									
	62			ピン、キープレートの亀裂、摩耗、損傷、取付	目視、操作、探傷器	✓									
	63			止めねじの取付	目視、操作	✓									
	64			外れ止め装置の変形、損傷、機能、取付	目視、操作	✓									
	65			格納	目視、操作	✓									
	66			給油脂	目視、操作	✓									
	67	安全装置	角度検出器 (ブーム、アーム)	損傷	目視	✓									
	68			レバーの変形・取付	目視	✓									
	69			配線の被覆の損傷、接続部の腐食、取付	目視	✓									
	70		荷重検出器	損傷、油漏れ	目視	✓									
	71			配線の被覆の損傷、接続部の腐食、取付	目視	✓									
	72		荷重計 過負荷制限装置	作動、損傷、表示板の汚れ	目視、操作	✓									
	73			作業半径表示、つり荷走行モードの切替、警報の作動	目視、操作	✓									
	74			配線の被覆の損傷、接続部の腐食、取付	目視	✓									
	75	荷重試験	起伏能力、異音、異常振動	目視、操作、聴診	✓										
	76		起伏ブレーキ能力、保持機能	目視、操作	✓										
	77		旋回能力、異音、異常振動	目視、操作、聴診	✓										
	78		旋回ブレーキ能力、減速性、保持機能	目視、操作	✓										
	79		警報精度、表示値、外部表示灯の作動	目視、操作、聴診	✓										
	80														
	総合	81	総合テスト	機能、異常振動、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓									
	排装 ガス 置	82	★一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・取付・損傷、排気温度警告装置配線の取付・損傷 排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・取付・損傷	目視、聴診、レンチ等	✓									
事 業 者 等 の 要 求	次回特定自主検査実施年月 28 年 6 月														
	ケリス金 48 万 5 千 円 ほどです。														
補 修 等 の 措 置 内 容															
照合No.	補修箇所及び不具合状況		補修年月日	補 修 実 施 内 容											
備 考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容の項目に★印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は★印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. 符号が太字の項目は、クレーン部分のみに係る定期自主検査項目である。 6. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。						記 号	交 換	分 解 交 換	修 理	調 整	締 付	清 掃	給 油 水	該 当 な し
							×	⊗	△	A	T	C	L	—	